

シラバス情報

授業方法	講義 ・ 実験 ・ 実習		
系 列	自動車概論		
科 目 名	モータ制御		
必修・選択	必修科目 ・ 選択科目		
対象学科	一級自動車整備科		
年次学期・曜日・時限	4年後期	木曜日	3・4時限
時 限 数	26時限（期末試験を除く）		
担当教員名	板垣 潮		
実務経験	有 ・ 無		
授業の目的	自動車部品にはモータが使用される例も多く、これらのモータの種類や動作方法についての講義を実施する。		
テキスト	オリジナル資料配布		
授 業 計 画			
授業回数	テーマ	内容・方法等	使用テキスト 範囲
第1回	モータとは	モータの種類、構造、機能について	資料配布
第2回	モータの作動方法について	モータの作動方法や仕組みについて	資料配布
第3回	モータの制御方法について	モータの制御方法の概要について	資料配布
第4回	DCモータの特性	直流モータについて、その動作を理解する。	資料配布
第5回	DCブラシ・モータ制御回路の理解	DCブラシ・モータ制御回路の理解を深める。	資料配布
第6回	トランジスタとMOSFET	トランジスタの特性とMOSFETの特性を比較する。	資料配布
第7回	ステッピング・モータについて	ステッピングモータについて理解を深める。	資料配布
第8回	三相モータの基本	電気機器について理解を深める。	資料配布
	中間試験	第6回までの授業内容に関する筆記試験	
第9回	自動車へのモータ利用について	自動車へ利用されているモータについて理解を深める。	資料配布

第 10 回	自動車へのモータ利用について	自動車へ利用されているモータについて理解を深める。	資料配布
第 11 回	自動車へ利用されるモータの制御について	自動車へ利用されるモータの制御について	資料配布
第 12 回	自動車へ利用されるモータの制御について	自動車へ利用されるモータの制御について	資料配布
第 13 回	自動車へ利用されるモータの制御について	自動車へ利用されるモータの制御について	資料配布
	期末試験	第1回～第13回までの授業内容に関する筆記試験	
到達目標	自動車へ利用されるモータの種類や制御について理解する。		
成績評価方法	平常点（小テスト、レポートやノートの提出とその評価、出席及び授業態度）、期末試験を合算して行う。		
定期試験受験資格	開講された全時限に出席し、レポート・ノートの提出が完了している者。 欠席した時限がある場合は、補講も完了している者。		
成績評価基準	<p>成績評価は、期末試験の点数が50点以上を満足した上で、100点を満点とする整数について、次の割合で行う。</p> <p>中間試験の点数 30%</p> <p>期末試験の点数 50%</p> <p>平常点 20%</p> <p>上記の割合によって学期末の評点が70点以上である場合、以下により評価する。</p> <p>70～79点＝良、80～89点＝優、90点以上＝秀</p> <p>70点未満の場合、再試験を行い、試験点のみで70点以上のとき履修を認定し、成績は70点＝良とする。</p>		
成績評価できない場合の基準	全講義を終了時点の出席率が50%を満たしていない場合、又は、成績評価が70点未満の場合。		